

県議会議員(広島市中区)

佐藤一直

いっちょく

〒730-8509 広島市中区基町10-52 広島県議会「広志会」控室
[TEL] 082-513-4620 [FAX] 082-223-0185
Mail : info@koushikai-h.com http://koushikai-h.com 広志会 検索



4月の選挙後の改編により、広志会は5名の会派となり交渉会派になりました。私たち、財政改革を基本に「教育環境の向上」「福祉医療の充実」「雇用の創出」などに取組み、「住んでみたい広島県」を実現するための活動をしています。

また、県政や議会への姿勢は是々非々で臨み、今後も不変です。これまで産業交通網整備の推進提案をはじめ、太陽光発電やファンドなど県事業の将来性に問題を投げかけ、事業停止や再構築を働きかけました。このことは、県が図る活性化への各種事業を否定するものではなく、県民(あなた)の貴重な税金使途への自覚を促すために行つて参りましたが、今後も努力を続けていきます。

提出原案が充分な論議が



前列左より、砂原・城戸・宮本、後列は井原・佐藤

広志会議員紹介

会長 城戸常太 [呉市]
農林水産委員会委員 地方創生・行財政対策特別委員会委員
砂原克規 [広島市西区]
総務委員会委員 少子化・人材育成対策特別委員会委員
宮本新八 [山県郡]
建設委員会委員 安心な環境づくり対策特別委員会委員長
井原 修 [東広島市]
文教委員会副委員長 広域・国際観光振興対策特別委員会委員
佐藤一直 [広島市中区]
生活福祉保健委員会委員 地域魅力創造対策特別委員会委員

5名で広志会を結成

大好きな広島県のために議員の使命を遂げます

4月の選挙後の改編により、広志会は5名の会派となり交渉会派になりました。私たち、財政改革を基本に「教育環境の向上」「福祉医療の充実」「雇用の創出」などに取組み、「住んでみたい広島県」を実現するための活動をしています。

また、県政や議会への姿勢は是々非々で臨み、今後も不変です。これまで産業交通網整備の推進提案をはじめ、太陽光発電やファンドなど県事業の将来性に問題を投げかけ、事業停止や再構築を働きかけました。このことは、県が図る活性化への各種事業を否定するものではなく、県民(あなた)の貴重な税金使途への自覚を促すために行つて参りましたが、今後も努力を続けていきます。

交渉会派ってなあに?

ことば辞典

議会の会派のうち、一定数以上の議員が所属している会派のこと。い、広島県議会では5名以上の議員が構成する会派を交渉会派としています。交渉会派になると、議会運営に携わることや本会議での代表質問権などを持つことができ、交渉の質量も拡大することから大きな躍進であると思います。

知事は直接選挙によって選ばれ、行政執行権が与えられます。この権限(力)に対して、充分なチェックをするために議会が必要となります。少数意見の尊重は民主政治の根幹に関わることで、民主主義は多数決ではありません。多数決を用いる以上「少数意見の尊重」がなければ、単なる「数による支配」になってしまいます。それは民主主義ではなく、全体主義なのです。

佐藤一直

http://icchoku.com/ E-mail:sato@icchoku.com

県議選を終えて



まず12の無投票区を見ると、全てが定数が1名から3名までの選挙区です。すなわち4名以上定数がある選挙区では、全て選挙になっています。

今まで投票するための材料があまりにも少なすぎるのも投票率が上がらない原因だと思います。

ささらに、その投票基準の1つである、本会議での決の賛否の公表。

まず12の無投票区を見ると、全てが定数が1名から3名までの選挙区です。すなわち4名以上定数がある選挙区では、全て選挙になっています。

何故このような状況になってしまっているのか?もちろん、議員に対するの不満、不信感などもありますが、ここでは制度としての問題点を考えてみます。

これは、定数が少ないと立候補するハードルが高いのであります。おそらく定数3名よりも6名のほうがすべきだと思います。

過去最低の投票率であつた

4月の県議選。しかも広島県内の23選挙区のうち、半分以上

しまつてあるのか?

なぜ

なぜ

候補するハードルが高いのであります。おそらく定数3名よりも6名のほうがすべきだと思います。

過去最低の投票率であつた

4月の県議選。しかも広島県内の23選挙区のうち、半分以上

しまつてあるのか?

なぜ